

特 集

進化する肝臓外科 高難度腹腔鏡下手術から ロボット支援下手術の導入まで

2021年、日本肝胆膵外科学会においてPAM Expert Consensus Meetingが開催され、“微細な解剖理解に基づいた安全な低侵襲肝切除”に対する理解が一段と深まった。また、2022年4月よりロボット支援下肝切除および腹腔鏡下生体肝移植グラフト肝採取術（外側区域）が新たに保険収載され、低侵襲肝切除は新たな時代を迎えた。

本特集では、最近の低侵襲肝臓外科の進歩について網羅した。読者の先生方の一助となれば幸いである。